

令和6年度 社会福祉法人 平成福祉会 本部事業報告書

一. 法人概要 (1) 設立等

認可年月日	平成元年7月4日
登記年月日	平成元年7月14日

(2) 法人運営

理事	定数 8名
監事	定数 2名
評議員	定数 9名

(3) 経営事業

事業の種類別	名称	定員	事業開始
1種 障害者支援施設(施設入所支援・生活介護)	シャイン	50名	平成22年10月1日
2種 障害福祉サービス事業(短期入所)		2名	平成5年4月1日
2種 介護老人保健施設	ハイム・ゾンネ	84名	平成12年4月1日

二. 法人本部の役割

理事長直属の機関として、両施設における①コンプライアンス(法令遵守)の徹底と②相互牽制と規則に基づく組織運営(コーポレートガバナンス)による不正行為発生防止機能や③危機管理機能、④情報公開機能を担うとともに、当会が民間事業者としての創意工夫や経営の効率性を発揮し⑤地域の付託に応え、良質なサービスを合理的な価格で持続的かつ安定的に提供するために必要な利用者処遇向上ならびに職員の人事施策を企画立案し、⑥両施設の運営を機動的に支援しました。

三. 役員会等の開催状況

1. 理事会評議員会の開催状況と審議事項

議事録署名人は、理事会は出席理事及び監事全員。評議員会は都度、評議員会議長が2名を指名する。

(1) 令和6年6月8日 第1回 理事会

議案	①令和5年度 事業報告	議案	⑥定時評議員会の招集事項(招集通知に記載する事項)について	
	②令和5年度 決算と監事監査結果		報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和6年2月～令和6年5月)
	③令和5年度 社会福祉充実残額の算定結果			②大口寄付の報告
	④給与規程の改正			
	⑤障害者支援施設シャイン施設長の選任			

(2) 令和6年6月29日 定時評議員会

議案	①令和5年度 事業報告	議案	③令和5年度 社会福祉充実残額の算定結果
	②令和5年度 決算と監事監査結果		

(3) 令和6年9月7日 第2回理事会

議案	①労働基準監督署の是正勧告に基づく就業規則と給与規程の改正	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和6年6月～令和6年8月)
	②障害者支援施設シャインが行う指定短期入所の運営規程の改正		

(4) 令和6年11月16日 第3回 理事会

議案	①令和6年度社会福祉法人に対する指導監督での文書指摘に基づく経理規程の改正	報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和6年9月～令和6年10月)
	②任期満了に伴う、評議員選任・解任委員の選任(再任)について		

(5) 令和7年2月15日 第4回 理事会

議案	①育児休業規程・介護休業規程の改正と統合	報告	施設ハイム・ゾンネの全ての利用者にとって、食事をを行うのにふさわしい環境を整備することについて
報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和6年11月～令和7年1月)		
	②令和8年度上半期竣工を目途に、老人保健		

(6) 令和7年3月15日 第5回 理事会

議案	①令和6年度 補正予算	議案	載する事項)について	
	②令和7年度 事業計画		報告	①理事長及び常務理事の職務の執行状況について(令和7年2月)
	③令和7年度 収支予算			
	④臨時評議員会の招集事項(招集通知に記載する事項)について			

(7) 令和7年3月29日 臨時評議員会

議案	①令和6年度 補正予算	議案	③令和7年度 収支予算
	②令和7年度 事業計画		

2. 監事監査 令和7年5月13日 実施予定 (鎌井監事と中西監事による)

3. 経営企画会議の開催状況

[開催日]	4月30日、5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日 10月29日、11月26日、12月24日、1月28日、3月4日
[参加者]	理事長、辻本常務理事シャイン施設長、林理事ハイム・ゾンネ施設長尾崎理事、矢内理事、藍ハイム・ゾンネ管理医師

四. 重点課題への取り組み

1.	法人課題への取り組み																
(1)	適正な価格転嫁(ハイム・ゾンネ)	3月に家族懇談会を開催。常務理事より、物価高騰を受けて平成18年より据え置いてきた①給食費 1,630円/日を1,890円/日に、②日常生活雑品費 100円/日を150円/日に、③私物の洗濯代を有償化する旨、説明了承を得る。平均的な利用者で負担増は7,800円/月。施設の年間増収額は①で約310万円、②・③で約440万円。															
(2)	職場環境の改善(ハイム・ゾンネ)	生産性向上推進委員会(各課横断17名)で、負荷が集中する時間帯の業務平準化や見守り機器(ICT)の有効活用、移乗用具の研究に取組中															
(3)	安定的な利用者確保	ハイム・ゾンネは西播磨の居宅支援事業所、シャインは兵庫県・岡山県東部の市町担当課・相談支援事業所に空床情報提供。シャイン利用者確保の見通しが甘かったため常務理事が役員報酬3カ月分自主返上す。															
(4)	一部業務の外部委託	当会全体で事務スタッフが、令和6年1月の8名が6月に5人となる見通しの中で補充が難航したため、5月23日付で社会保険労務士と顧問契約を締結。労務管理の相談や関係官庁が行う調査等の立会を軸に、難易度は低い処理に時間を要する給与計算と社会保険手続きを委託したためひと息つくことができた。															
(5)	行政対応	[兵庫県] 9月19日:「法人本部の指導監査」、12月24日:「感染症対応に関する実地指導(ハイム・ゾンネ)」 [その他] 6月20日:相生労基「定期監督」、10月1日:兵庫労働局「パートタイム有期雇用労働法に基づく報告徴取」、11月29日:日本年金機構「社保と厚生年金の被保険者調査」															
(6)	3階廊下喫食の解消(ハイム・ゾンネ)	施設あげて知恵を絞る、利用者実情と設備、人繰りを組み合わせ、現行最小人数まで削減。令和8年初頭設備改装にて完全解消を図る															
2.	危機管理・・・施設の弱点や課題を認識し、改善する取り組みを続けます。																
(1)	押し寄せる感染症～僥倖の過去、備える未来	院内感染はハイム・ゾンネで4回(うち新型コロナ3回、インフルエンザ1回)、シャインで1回(インフルエンザ)発生。初めてのクラスターとなったシャインでは利用者43名のうち34名が罹患、7名が入院された後、2名が亡くなりました。															
(2)	利用者職員の人権	加齢や何らかの疾患が原因で、極端な虚実交錯したお話をされる利用者やその家族とのすれ違いが深刻化。本部が施設長を兼ねたことで当会の現場把握や対応が強化されたが、職員の負担軽減には至っていない。															
3.	ガバナンス(法人統治)の確立・・・透明で公正な運営を担保する仕組み																
(1)	「仏作って魂入れず」～制度を運用するのは“人”	平成19年3月の新体制発足後、本部と両施設の相互牽制体制を取り、ルールに基づいた組織運営を実現するために、①決裁手続きを定めた「委任権限規程」(平成21年)、②役割と権限を定めた「業務分掌規程」(平成22年)、③常務理事の権限を縛る「理事の職務権限規程」(平成29年)を整え、資金管理は監事監査を受けてきましたが、施設運営面には「昔からそうしてた、そうだった。」という不合理で、適切でない癖が多く残っていた。															
(2)	決済ライン(会計・資金管理業務はハイム・ゾンネに移管済)	資金と採用・懲罰は拠点で完結させず、理事長と常務理事決済を要する基準を設け三拠点の一体運営と多層監視体制を確保しています。															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部</th> <th>ハイム・ゾンネ</th> <th>シャイン</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起案総数(本)</td> <td>89</td> <td>188</td> <td>165</td> <td>442</td> </tr> <tr> <td>うち理事長(%)</td> <td>12(13.4)</td> <td>54(28.7)</td> <td>38(23.0)</td> <td>104(23.5)</td> </tr> </tbody> </table>		本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計	起案総数(本)	89	188	165	442	うち理事長(%)	12(13.4)	54(28.7)	38(23.0)	104(23.5)
	本部	ハイム・ゾンネ	シャイン	合計													
起案総数(本)	89	188	165	442													
うち理事長(%)	12(13.4)	54(28.7)	38(23.0)	104(23.5)													
4.	経営戦略・・・当会を維持・発展させる仕掛け																
(1)	コンプライアンス(法令遵守)	県情報公開システムで自主点検結果を公表(ハイム・ゾンネは2月28日、シャインは7月28日)															
(2)	人材確保・満足度向上	① 都市部と遜色ない介護職員(生活支援員)の給与水準 【平均年収の比較】 単位:万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ハイム・ゾンネ</th> <th>シャイン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常勤介護職員 ※1</td> <td>405</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td>(全産業平均 ※2)</td> <td>(460)</td> <td>452</td> </tr> </tbody> </table> <p>当会は、国の制度創設前から、職員処遇向上に取り組んできたため、2014年以降平均年収は全国平均を凌駕、今もなお約11%上回っています。※1:厚労省「介護従事者処遇状況等調査結果(R7.3公表、R6実績)/月給の者、勤続2年以上の通年勤務者の平均年収(源泉徴収票ベース)※2:国税庁「令和5年分 民間給与実態統計調査」、正社員のみでは530万円と</p>		ハイム・ゾンネ	シャイン	常勤介護職員 ※1	405	460	(全産業平均 ※2)	(460)	452						
	ハイム・ゾンネ	シャイン															
常勤介護職員 ※1	405	460															
(全産業平均 ※2)	(460)	452															
(3)	地域貢献・公益的な活動	① Xmas保育園訪問/町立保育園園児271名にお菓子、園に電化製品 ② 消防団夜食差入/南光、三日月支団の各36名に提供(今年は非常食) ③ 秋祭り開催/地元産品の提供と、園児・児童の出演機会を設け、生産者と消費者、世代各層をつなぐ機会を創出。協力頂いた演者・ボランティアは82名、来場客は約800名、提供食数は3,873食(前回比△737食減) ④ お楽しみ給食や「和食の日」に、地産地消の伝統的和食やシカ肉提供															